

入院診療計画書（リツキサン投与を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME
症状

@PATIENTWARD 病棟
@PATIENTROOM 号室

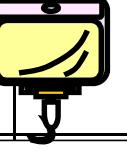
担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

| 月日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 |
|-------|---|---|---|
| 経過 | 入院日 | 治療日 | 治療翌日 退院 |
| 目標 | 治療の内容や副作用について理解することができる | 治療が安全に実施できる | 入院前の生活を送ることができる 退院後の生活に制限がない |
| 検査 | 血液、尿検査、心電図、レントゲン | | |
| 治療・処置 | | 午前中に点滴を開始します。治療薬が入ります。 治療後、点滴は翌日までロックして確保しておきます。 | |
| 観察 | 体温・脈拍・血圧測定をします | 治療薬開始から終了まで、心拍・酸素飽和度モニターをつけます。 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を、医師の指示通りの時間で測定します。 気分が悪いときなどは看護師へお知らせ下さい。 |  大事に！ |
| 注射・内服 |  薬剤師と看護師が内服薬を確認します。 | 治療薬のアレルギー予防のため、投与開始30分前に抗ヒスタミン薬の注射と解熱鎮痛剤の内服があります。 点滴をします。副作用がないか確認しながら、徐々に速度を上げていきます。 |  |
| 食事 | 特に制限はありません | 治療中の制限はありません。 点滴をしている時は・・・ 動く時に点滴の管を引っ張ったり、引っ掛けたり、身体の下に敷かないように注意しましょう。 | |
| 生活・行動 | 治療中の制限はありません。 | 治療薬の点滴中は、ベッド上で安静に過ごしましょう。 |  こんな時は看護師にお知らせ下さい！ ①点滴周囲の不快感、やけるような感じ、違和感、 圧迫感、しひれ、痛みがある ②点滴の先端部に発赤・はれがある ③点滴の落ち（滴下）が悪い ④絆創膏がはがれかかっている ※数時間から数日たってから抜去部位に症状が出る場合もあります。放置すると症状を悪化させることができます。 |
| 説明 | ・看護師から入院生活について、説明があります。 ・医師から化学療法の方法、副作用について説明があります。 | がんばりましょう！ | |

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（No.258） 承認月日（2017年6月29日）

| |
|-------------|
| 特別な栄養管理の必要性 |
| 有 • 無 |

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名： 続柄：